

このセミナーの特色

- 総幼研を学ぶ場ではなく、「園文化の創造」という新しい観点を学ぶ研修会です。
- パドマ幼稚園やPECの公開保育（授業）はありません。総幼研教育の研修ではありません。
- 園児/生徒募集のノウハウではなく、園と地域の文化的な関係づくりを学ぶ研修会です。
- 学童のノウハウではなく、園が取り組むアフタースクールの新しい価値・方向性について学ぶ研修会です。（PECの公開授業は来年度改めて実施します）
- パドマ幼稚園のアートワークや地域における多様な実践について学ぶ研修です。教育関係者の声も紹介します。

新しい知見にふれたい、視野を広げたい、新しい価値に出会いたい方。

未知なものにふれて頭を刺激したい、凝り固まった考え方を変えたい方。

地域やコミュニティにおける園の存在や、マネジメントに関心のある方。

少子化社会の中で、園の将来や社会における役割について考えたい方。

こんな方に最適のセミナーです

地域社会にひらかれ、求められる「園文化」をいかに創造するかが園カルチャー

CREATIVE GARTEN CULTURE

After school Art program
Community innovation

コミュニティに起動するガーデンカルチャー！

PECの一階空間。虹色の不思議な色世界が広がる。

お申し込み

日程 2024年10月21日(月) ▶ 22日(火) 平日2日間

参加 30名 総幼研会員園の経営次世代(若手園長・副園長・主任ら役職不問)
※定員になり次第締め切ります
※一般職員の参加はご遠慮ください

参加費 40,000円(税込)
※懇親会費は6,000円~8,000円程度(希望者のみ申込フォームにて受付)

▼ 宿泊は各自お手配ください

会場 21日：應典院
22日：パドマ幼稚園
[住所] 大阪市天王寺区下寺町1-1-30

会場まで徒歩圏内でシングル1万円前後の2箇所がお勧めです。

- ★リーズナブルな「東横イン大阪日本橋文楽劇場前」
<https://www.toyoko-inn.com/index.php/search/detail/00287/>
- ★落ち着いた雰囲気「ダイワロイネット大阪上本町」
<https://www.daiwaroynet.jp/osaka-uehonmachi/>

主催 協力 パドマ幼稚園
総合幼児教育研究会/應典院

お申し込みは以下のGoogleフォームをご利用ください。
8月21日10時申込開始！
※定員になり次第締め切ります。



DATE

2024年10月

21日 [MON.] ▶ 22日 [TUE.]

「ガーデンカルチャー」(園文化)とは何か——。園には、それぞれの地域における歴史、理念、記憶、そして信頼やよき関係性などには見えないソーシャルキャピタル(社会関係性資本)のベースがあり、それは社会のウェルビーイング醸成に大きく貢献しています。これは、**どの園にも潜在する根本的な魅力/価値**であり、豊かな「ガーデンカルチャー(園文化)」というべきものであり、また「こどもまんなか社会(こども家庭庁)の基層をなすものでもあります。このたびの研修では、忘れられがちなガーデンカルチャーを再発掘し、その価値と表現の実際について、**多彩な実践者や研究者とともに学び合います。**バドマ幼稚園ははじめ地域における様々なトライアルの事例紹介も特徴です。私たちの園には、未来をつくる創造拠点としての可能性があるはずで、これからの園経営を担う次世代が集い、**新しいビジョンを目指して、ともに希望と展望を語り合きましょう!**

DATE / 2024年10月21日 [Mon.] ▶ 22日 [Tue.]

INTRODUCTION

今までになかったクリエイティブ・ラーニング! 刺激と対話と、創造マインドにあふれた2日間!



21日 [MON.] 13:00 開場
13:30 開会 ▶ 17:10 閉会
会場 - 應典院

セッション
園からはじまるSTEAM教育～PECの教育経営ビジョン

なぜいまSTEAM教育なのか——。「子どもの主体性」「他者との関係性」や「問題解決能力」といった観点から解き直し、実践例としてPECのコンセプトを紹介する。園主体のアフタースクール事業としての可能性にも言及する。

レポート PEC探究パートナーの世界

PECのSTEAM教育の一環として、異色のプログラム「探究パートナー」の紹介。多彩なパートナーとともに積み上げてきた半年を振り返る。

トーク PECのSTEAMプログラムのねらい

ヒューマンアカデミーのロボット教室や玉井式国語の算数教室、enのプログラミング教室などの実際を、育成目標をおさえながら紹介します。

エキシビジョン

アートでコミュニティへつなぐ：極楽あそびの芸術祭とは

バドマ幼稚園と連携企画の「極楽あそびの芸術祭」は、アートと知のプラットフォーム。2人のディレクターと秋田光軌が語ります。コメントーターは堀昌浩。

夜は希望者のみ懇親会。会費別途6,000～8,000円程度

多彩な講師陣が登場します!
(順不同・敬称略)

追手門学院大学特任准教授
ロボットプログラミング教育研究推進室室長
福田 哲也 / FUKUDA Tetsuya
STEAM教育の第一人者。世界規模のロボコン(WRO等)で日本代表コーチ20回以上。

神戸教育短期大学講師・バドマ幼稚園研究員
須賀 みな子 / SUGA Minako
幼児教育の新進研究者。バドマ幼稚園の研究アドバイザー。

美術作家・華頂短期大学講師・バドマ幼稚園研究員
柴田 精一 / SHIBATA Seichi
切り絵アーティスト。バドマ幼稚園アート祭のスーパーバイザー。

認定こども園さくら園長・一般社団法人 Learning journey 代表理事
堀 昌浩 / HORI Masahiro
保育界のイノベーター。総幼研3代目園長の一人。

株式会社ここにある代表・場を編む人
藤本 遼 / FUJIMOTO Ryo
まちづくりプロデューサー。場づくりの天才。

一般社団法人 Deep Care Lab 代表理事
川地 真史 / KAWACHI Masahumi
應典院ディレクターとして、アートと幼稚園を接続するクリエイター。

一般社団法人 Deep Care Lab 理事
田島 瑞希 / TAJIMA Mizuki
行政職員と二足のわらじ。アートと幼稚園を接続するクリエイター。

バドマ幼稚園園長
秋田 光軌 / AKITA Mitsuki
宗教学の権威・涙骨賞受賞者。芸術学博士課程も在籍中。

バドマ幼稚園主査・PECセンター長
齋藤 佳津子 / SAITO Katsuko
PECで探究型学習の現在を描く。ポストン大学大学院でNGO論を修める。

バドマ幼稚園学園長・PEC館長・應典院住職
秋田 光彦 / AKITA Mitsuhiro
総幼研会長。本企画のキュレーター。

CREATIVE GARDEN CULTURE

22日 [TUE.] 9:00 開会 ▶ 15:30 閉会
会場 - バドマ幼稚園

セッション
アートをどう社会に開くのか

数日前に開催されたバドマ幼稚園のアート祭は、はじめて一般公開された。その全体像を紹介しながら、「子どもをひらく」「実践をひらく」「地域にひらく」3つの観点から当事者が語る。

トーク まちづくりデザインの可能性

多様なまちづくりを紡ぐ人、藤本遼が、教育や福祉の新しいコミュニティプロジェクトを紹介しながら、地域におけるデザインの発想を語る。

セッション
園を「地域の広場(ガーデン)」に育むために

実践者や研究者がそれぞれの立場から園が地域にひらくための思いやプロジェクトについて語り合う。レゾーなど海外のケース、国内では子育て支援、地域開放、人材育成、市民学習、教育振興などよりアクチュアルな実践を紹介する。

ワークショップ
ガーデンカルチャー創造を目指して

グループごとに行うワークショップでは、課題を自分に引きつけ、それぞれ何ができるかアイデアを交換する。新しい発想に期待。「時間がない」「人がいない」「お金がない」は禁句です!

クロージング 「私たちの園の未来のために」

※プログラムは予告なく変更する場合があります。



21世紀型プログラム全公開
バドマエデュケーションセンター

コミュニティ拠点として お寺の再生プログラム
應典院 あそびの精舎



Kindergarten(キンダーガーデン)とはドイツ語の「子どもの庭」に由来する。
<ガーデンカルチャー>とは、地域にひらかれた幼児教育拠点を意味する造語。



地域社会にひらかれ
求められる「園文化」を
いかに創造するかが